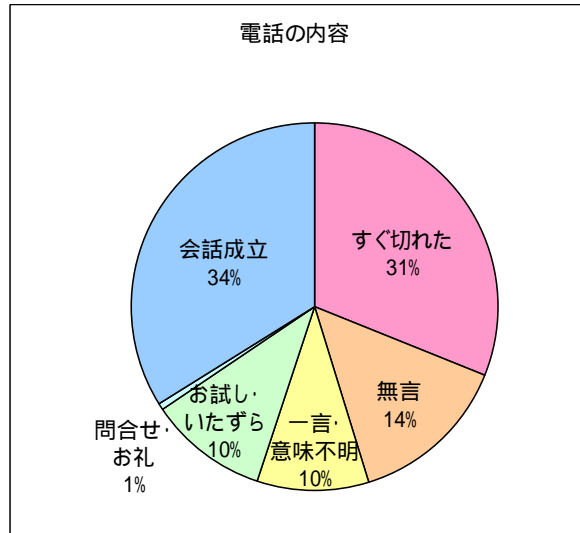


2009年11月 全国のチャイルドライン実施報告
 (チャイルドライン・データベースより 2010年1月5日現在の数値)

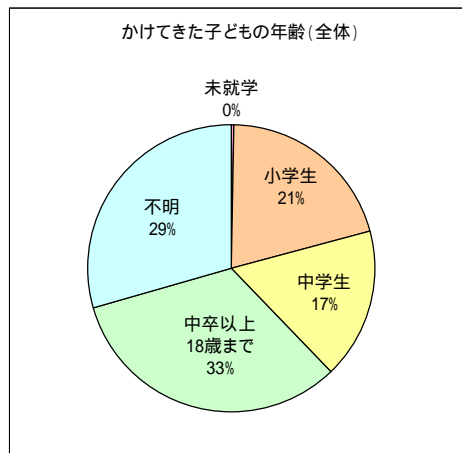
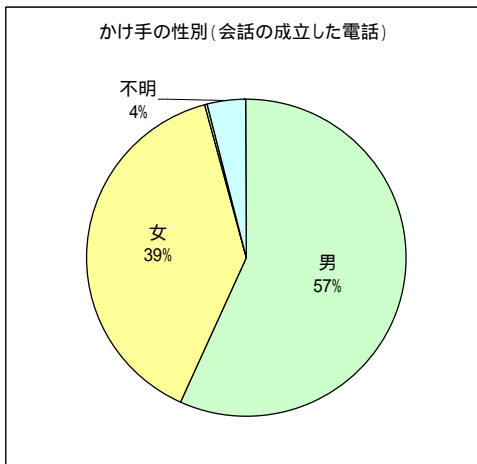
全体の様子

2009年11月に全国のチャイルドラインで着信した電話は18,414件でした。
 そのうち、「すぐ切れた」「無言」が8334件45%、「一言・意味不明」「お試し・いたずら」が3,749件20%、「問合せ・お礼」が108件1%で、実際に会話が成立した電話は6,223件34%でした。会話が成立した電話はおよそ3本に1本ということになります。11月は実施体制を強化して臨んだこともあり、着信数は前月比で約2,000件増加しています。

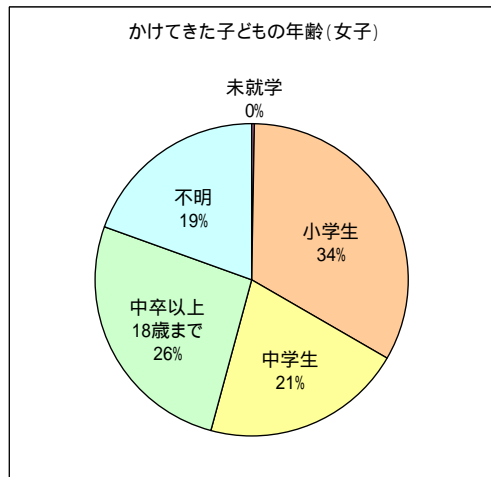
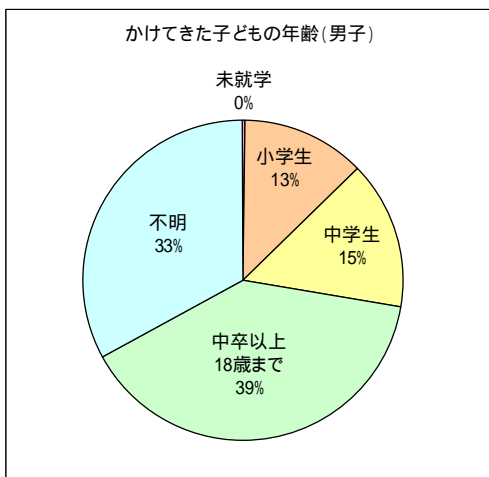


かけてきた子どもの性別・年齢

会話が成立した6,223件のうち、かけ手の性別をみると、男子は3,583件57%、女子2,445件39%、性別不明やその他が4%で、男女の差が先月より4%大きくなっています。年齢では、中学卒業以上18歳までの割合が32%と最も多くなっていますが、先月より小学生の比率が5%高くなっています。



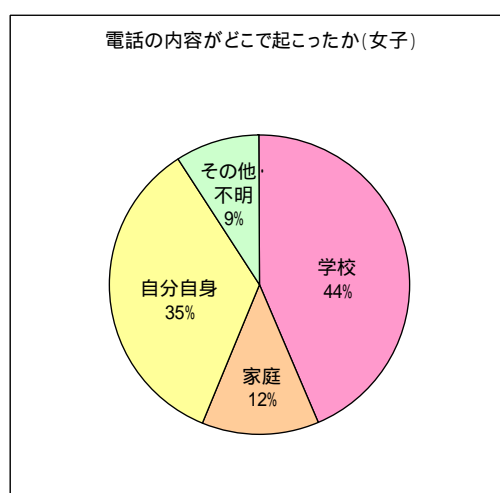
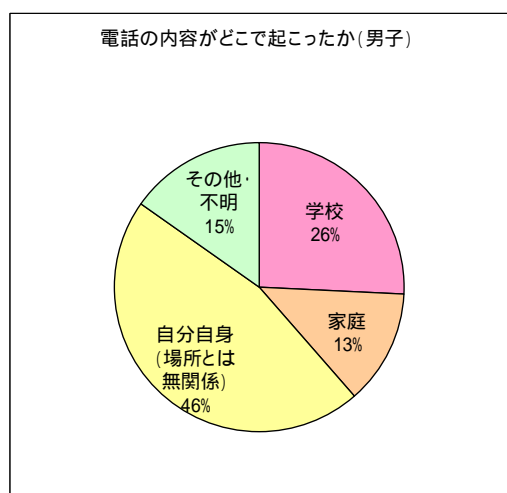
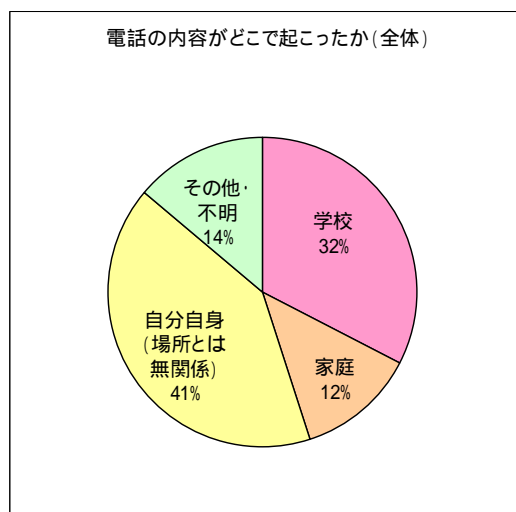
性別ごとの年齢では男子が中学卒業以上18歳までの比率が39%と高いのに対し、女子は小学生が34%で先月より増加、他の年代との差も少なく、男女でかけ手の年代の傾向がことなっています。



電話の内容

電話で話された内容がどこで起こったことか、については「学校でのこと」が32%、「家庭でのこと」が12%、「自分のこと」が41%、「その他・不明」が14%でした。

また、電話の内容項目では、性に関する悩みと雑談・話し相手を求める電話が16%となっています。その次には、友人や親との人間関係に関するもの、心の不安を訴えるもの、いじめについての内容などが多くなっています。男子では恋愛・異性関係に関する内容が増加しています。女子ではいじめに関する内容が増加しました。



電話の内容項目 (多いもの5項目)

内 容 別 無言など除く					
全体	%	男子	%	女子	%
性	16.4%	性	24.8%	人間関係	24.0%
雑談・話し相手	16.3%	雑談・話し相手	16.7%	雑談・話し相手	16.1%
人間関係	13.7%	恋愛・異性関係	7.4%	いじめ	11.2%
心の不安	8.0%	人間関係	6.8%	心の不安	10.7%
いじめ	7.8%	心の不安	6.4%	恋愛・異性関係	8.8%
その他	37.9%	その他	38.0%	その他	29.2%

掲載しているデータはチャイルドライン・データベースにより集計されたものです。2010年1月5日までに入力されたデータを使用しています。データベースに参加しているのは全国60のチャイルドラインで、入力作業が済んでいないところもあり、2009年11月に受けたすべての電話のデータではありませんが、全体の傾向を表しているものと推測されます。